

太宰府市教育支援センター つばさ学級

学校に行きたいと思っても行けない児童生徒に、
様々な活動を通して社会的自立を支援する公的な
施設です。

対象：太宰府市の公立小・中学校の在籍児童生徒

一人ひとりへの支援

つばさ学級では、午前中に学習、午後に体験活動
を基本の時間とします。

また、個に応じた学びや仲間との関わりを重視し
可能な限り一人ひとりに応じた支援を行います。

例えば午前中のみ一人で学習し、午後は帰宅する
など、基本の時間をベースに自分で学びや体験活動
を選択することができます。

基本の時間

学習活動
体験活動

10:00～12:00

13:00～15:00

水曜日はチャレンジ登校の日、午前中のみ開設

体験活動のようす



調理実習



園芸



レジンクラフト



マリンワールド見学



茶道



笑いヨガ

詳しくは太宰府市のHP
をごらんください。



安心ときずなを育む
もうひとつの学びの居場所

通室

原則、小学生は保護者の方の送迎が必要です。
中学生は自分で通室します。通室した日は基本
的に在籍校で出席扱いとなります。

費用

活動費としてひと月あたり100円程度が必
要です。

体験活動の内容によっては実費（実習材料費、
交通費等）が必要になります。

お気軽にお問合せください。

太宰府市坂本1-3-1 太宰府市教育支援センター内
092-924-9479



つばさ学級利用の手順

保護者

学 校

つばさ学級

1 見学の予約

学校またはつばさ学級に電話で連絡します。

保護者から見学希望があった場合、つばさ学級に連絡します。

保護者からの連絡を受け、見学可能な日時を調整します。

2 施設の見学

お子さんと保護者で見学します。(最初の見学は保護者のみも可)

つばさ学級の案内をします。

3 体験の申し込み

学校に体験希望を伝えます。

つばさ学級に体験希望を伝えます。

4 体験入室

4回程度(最長1ヶ月)の体験期間に、正式入室するかどうかをお子さんと決めます。

体験の様子を保護者やつばさ学級と情報共有します。

体験入室(4回程度、最長1ヶ月)の様子を学校へ伝えます。

5 入室面談

お子さんと保護者で正式入室のための面談を校長・担任と行います。

校長と担任で面談を行い、入室書類(様式1と関係書類1,2)を保護者に渡します。

受理した書類を教育委員会に提出します。

書類を作成して学校に提出し、つばさ学級で入室面談を行います。

書類をそろえて、つばさ学級に提出します。

今後の支援の方法について、お子さん、保護者、担任と面談します。

6 正式入室

決定通知書の写しを受け取り確認します。

教育委員会から決定通知書(様式2)が届き次第、保護者にその通知の写しを渡します。

教育委員会から入室決定の連絡を受け、正式入室を開始します。

7 年度末退室

正式入室の経過に応じて、三者で支援の方法または具体的対応について話し合っていきます。